

令和 5 年度 学校評価報告書

園 名	小 野 幼 稚 園
-----	-----------

1 教育目標

<ul style="list-style-type: none">・ よく考え、やりぬく子ども・ みんなとなかよくあそぶ子ども・ 心豊かな子ども

2 重点目標

「主体的に遊ぶ中で、人とかかわる力を育てる」 ～互いの思いを認め合おうとする姿を支える教師の援助を考える～
--

3 自己評価結果

分野領域	評価項目	幼稚園の取組状況・改善の方策
教育課程	学びに向かう力を豊かに育む保育内容の充実 ・主体的に遊びや生活を進めていくための環境構成の工夫。 ・一人一人のよさを生かして、互いに認め合う姿が育まれる援助の工夫。 ・人と関わり合う力を育む保育環境の工夫。	・教師は幼児の発想を大切にし、寄り添いつつ興味関心に基づいて自ら動き出す姿を支援していく。 ・幼児が友達と一緒に思いを通わせて遊ぶ姿を捉え、内面を探りながら見守り、時に向きあっていく。 ・相手の思いを尊重する姿を大切にしながら、同時に自分の思いをしっかりと発信していこうとする意欲を育てる。
子育て支援	親と子の育ちの場としての役割や機能の充実 ・子ども同士、親子、親同士が交流できる場、隣接する校区や市内の親子が交流できる機会の計画と推進。 ・子育て不安の解消と、親子ともども元気に過ごせるような地域ネットワークづくりの推進。	・子育てに悩み、不安を抱えておられる方がないか気を配り、時には個別に話を伺いつつ子育て支援についての情報を積極的に発信していく。 ・園庭開放の日は都合がつきにくく参加者が少ないこともあるようなので、保育参観の日に親子でふれあいを楽しんでいただけるような内容を計画する。 ・地域の未就園児の方に園児との交流日を事前に連絡して知らせ、参加しやすいようにする。
学校園所連携	学校園所連携の推進 ・近隣園の同年齢、異年齢児と交流し豊かな人との関わりを育む。 ・保幼・小接続カリキュラムを軸とした、幼小の円滑な接続をめざし幼小職員で園児の実態に合わせた交流計画を立て実施し、よりよい保育、教育につなげる。	・近隣園すべての園児が相互に育ち合うためのねらいを明らかにしながら、発達段階や時期によって活動内容を工夫しつつ交流できるようにしていく。 ・幼小教師の保育観、教育観を擦り合わせながら、一人一人に合った援助、クラスとしての援助を考えて、交流連携を実施していく。
保護者・地域・住民との連携	園運営、園行事への保護者や地域住民の参画の促進 ・保護者、地域住民に幼稚園教育への理解と関心を図る。	・地域配布のおたよりには、園児の生活の様子と共に、地域の方に協力していただく芝生支援、奉仕作業、交流活動を丁寧に伝えていく。内容を写真で分かりやすく伝えながら、感謝の気持ちを伝える。 ・地域の方とのかかわりを大切にする。園児自ら地域に出向いていく。地域の方との関わりを喜びつつ、地域の豊かな自然にも感性豊かにふれあうようにする。

4 学校関係者評価

・広い芝生園庭を生かして元気いっぱい走り回り、いつも笑顔でのびのびと育っている。少人数であることを生かしながら、丁寧に保育を進めていることがうかがえる。今後も少人数を強味にしつつ、一人一人のよさを伸ばして行ってほしい。
・保護者同士の繋がりにも配慮した活動内容の工夫はありがたい。少人数だからこそ、親も子も密によりよく繋がっていければと思う。 ・預かり保育日を園児自身が楽しみにし、進んで参加したがるようになった。親としても安心して預けることができ助かった。
・4歳児がいない中、近隣園の4歳児と関わるなど、関係性を育む工夫がされている。幼稚園同士の交流を行い、横の繋がりを育む活動はとてもよい。 ・小学校との連携は重要だ。今後も連携を密にとりながら、園児・児童を一丸となって健やかに育んでほしい。
・地域の方が園に出向く。園児が地域に出かけていくなど、コロナ前の状態に戻ってきていることを嬉しく思う。今後も小野、乙原地域の園としてできる限りの協力をしていきたい。今後も地域の皆で温かく見守りながら園児を大切に育んでいけたらと思う。

(別紙様式 2)

5 総合的な評価結果

- ・一人一人の幼児の育ちや発達を丁寧に見取りながら、幼児が主体的に活動できるよう支援してきた。そして何より個性を大切にしつつ秘めた力を発揮できるよう支えてきた。幼児同士も、個々のよさや得意とするところを互いに発揮し合い、認め合い、支え合って生活できるようになってきている。
- ・少人数であることを生かして、一つ一つの活動をより丁寧に、より深く経験できるように工夫してきた。
- ・地域の方々に様々な支援をいただき、見守られ愛されていることも感じつつ安心して日々を過ごしていた。
- ・今後も保育の質を向上させるために、日々、職員間の話し合を丁寧に進めながら様々な研修を積み重ねていきたい。

6 総合的な学校関係者評価

- ・今後も引き続き一人一人のよいところを伸ばす保育をお願いしたい。
- ・幼稚園と小学校とのよい結びつきを実感している。今後も小学校との関係性を大切にしつつ保育を進めてほしい。
- ・近隣園との交流で、小野幼稚園の子たちはより豊かな人間性を培われている。また近隣園の子たちも交流で小野幼稚園を訪れ笑顔で過ごしていたようで嬉しく思う。
- ・来年度は閉園式を行う予定なので地域でも進めていきたい。